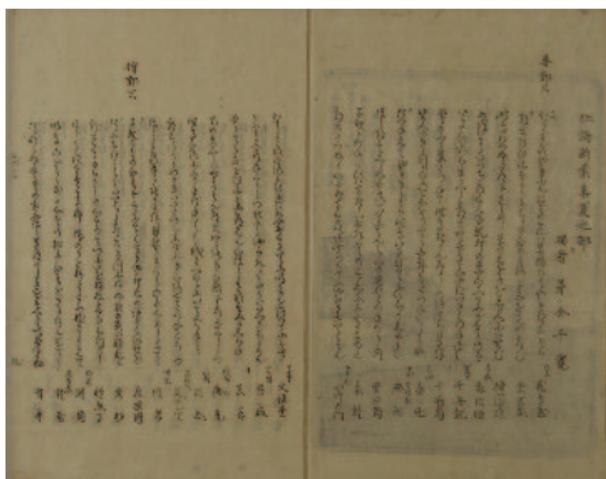


二九 狂歌新葉集 中之卷 籤 廣重画 茅舎千寛撰 無刊 半一册 二〇、〇〇〇
 | 「狂歌新葉集夏之部」。



三〇

山之井

一 卷一 (春部)

・ 卷四

(冬部)

北村季吟著

正保甲戌一陽天

半横二册

二五〇、〇〇〇

全五卷ノ内。原装。卷之四二題簽殘存。

一〇・一一頁参照



山之井 春部

元目 辰年 為年 辰年

日ノ久シト 茂雲 項徳院

門扉棚 加子ノ鏡 古物 徳物

きう指 弓指 年男 大少

鏡餅 少看門松 少つり糸

さし ぐね 板鬼板 たま

うりく

何れも此年立ゆらんをばら
 祿心並そて松いふわん月
 ろせくく君をこしきさう
 さ海がわく個乃とくさ
 にかをへて花年を彩



山之井冬部
初冬 神音目 小春 亥子
十月とくそれ月とのみり
後とあれとほしとや世俗よこは
はと物よりうらみの神とあ
出いるの國よりいまれとや
只人神さみでを乳氏子
こまねよならくれく
すももらせふびりき
氣又又ぬる宮の飯きに
降らぬ時氣とあやしと
凡の神を月よりらうと

山井一 心くんと

菅父威母の親と成りてはも楚

万物の物たるは思ひなき愛深同

新室を作てて元日なり

こころまゝ志約けるに

何ぞつけし愛ともも乃

まことりんく

心づくりに料理新室の行同

正保二の元日よ

常と二の代と初夜外景

茶子や志と味喰ふあまうく同

まの娘の誕生日なりたる去同

山井の風をえあはし門の松林南

山井四 憐れ心あどす

せしはるや志とる志を炭乳

こいてわをも胆ゆるまぬ火種や

んづきハハとととれがひふふ

すもともやれびとる人なれつき楚

かまがら百金具条をすもがら草花

里かろく肉の西 庭火

神樂 採地方 拂 幣 針

雑神 中つて 星 朝露

魚の香 酒飯 鈴 とりやうし

和琴 福子 三子

神樂ハあまてるあひんとも

天乃磐石より幽居々れん

年まで通る物や門乃松尊
 春れ日や老の源氏の三十一日
 二夜ふやま内かみ袷袢去一糸
 糸や九万八千年代々の雲常備
 糸心まひそなきまはくかみ余か
 門松よん後勝する礼をか曇
 雲ふじさる鈴はさや振ま
 袷りりうさとも年酒の白
 本締花ともひひらつ松乃
 圓は袴ぬかさざりといひ
 あくふせり。何れもさう
 こがれきさあじめくくく
 のひるん

六合とこやとありて
 りるひゆ乃まらなるり
 ける時天鈿女袷袢かつ
 こときさけり竹葉飲醴
 乃本繁茂ちまなり
 かこととらあじと
 彼髪産乃あまて袷袢
 とあいたあひまはるす
 あんらいつくとあじと
 日乃神せり何くわれ
 あひ人若龍ともあく
 忍くつれん美乃袷さち
 悦ひあひつるとれあひと

山井
三
うりーんじんを

管父蔵母と款と成とわを免

万物の物さるる具也必き寶珠同

新宅を作て元日より

しきま一志約けらに

何さうけさ堂ととも乃

をてりんく

をりらに料理新書風さけ節同

正保二乙の元日よ

管と三乙乃永代と初巻外書

菜子や志と味とあさうこ同

さな娘の誕生日さうさる去同

山井の風と文あし門の松林

山井
四

カニ

さうりとうてあう戸

ありき白餅をかきぬと

さうりこれかかしあがり

何へとうとき人のさもあ

にさるま何さういあ

りー

正保甲戌一陽天

山井の風と文あし門の松林

年立て通る物や門乃松遊
春九月や老の源氏の三十一日
二度とやまは内なる秘れ去一
弟や九万八千年れとの雲常備
あはちれそなき三つはくわ速か
門松より海勝する礼を分辱信
雪あとしる朝のさや娘ま
祈りろこととも年徳の白
本締花ともいひつら松乃
肉又博ぬかさぐりといひ
あしふ甘り三つわれまじ乃
こがれなきあとしめくく
いひま



三 内藤露沾門下等逸題俳書（仮題）

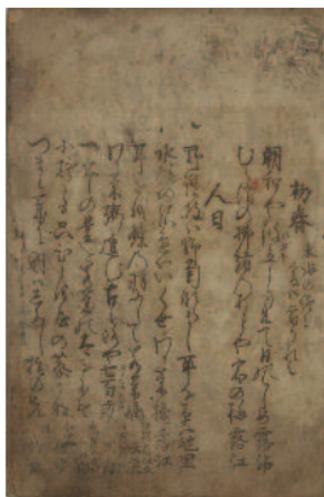
元禄頃刊

半一册 三〇〇、〇〇〇

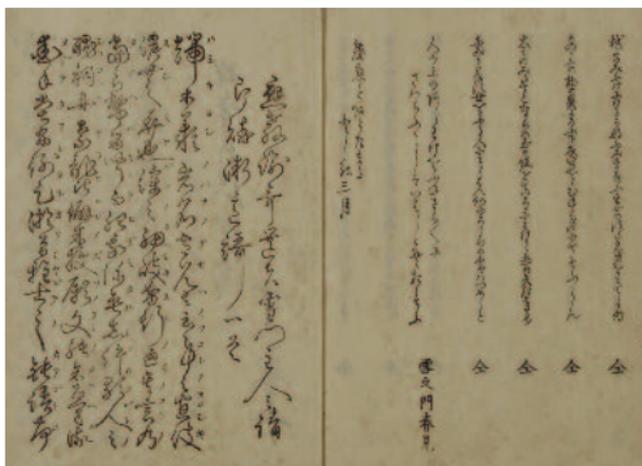
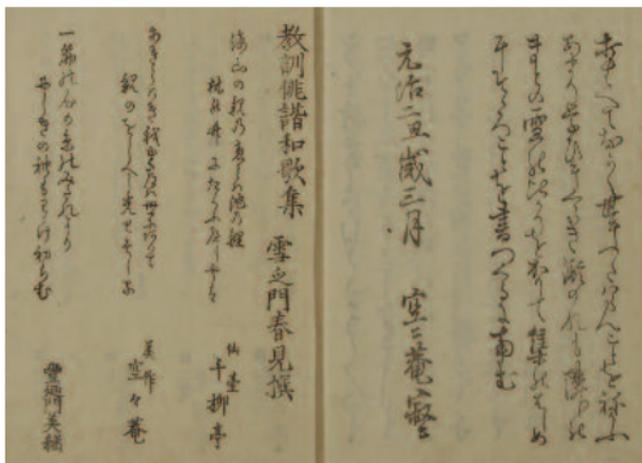
―下巻。版心「下一」の「下四十」（大尾）。墨書落書き有り。

俳諧大名ノ異名ヲ持ツ磐城平藩主内藤義概（風虎）ノ次男トシテ生マレ
夕内藤露沾門下ノ東北俳人ヲ中心トシタ古俳書。露沾ノ高弟水間沾徳ノ
他、寶井其角、岸本調和、相樂等射、椎本才麿、松木渭北ナド。

一二〜一三頁参照



三三
— 教訓俳諧和歌集 簽欠 雪之門春見撰 元治二年序 小一册 三〇、〇〇〇
— 空二菴寂二序。伏見奈鷲乎跋。



三三

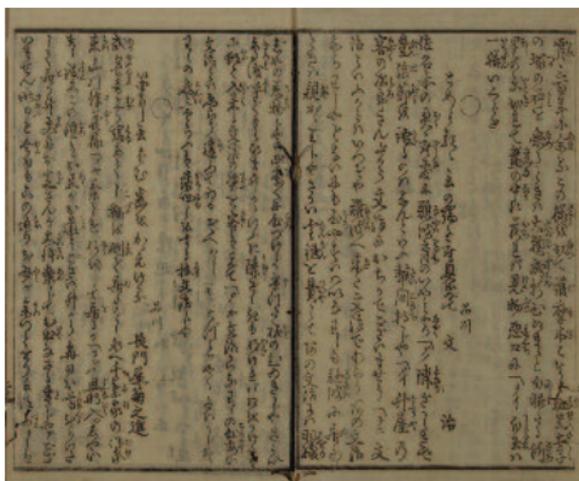
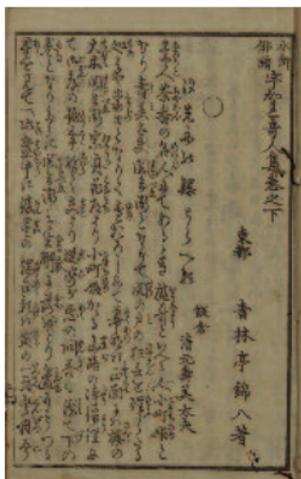
水滸字加連奇人傳 卷之下

東都／青林亭錦人著。江都／青林亭藏販。

上卷欠。『國書』ニヨレバ

天保八年刊。

喉他虫 無刊記 中一冊 二〇、〇〇〇



三四

必慄於祓箱

三箱

箒

河鍋曉齋画

明7

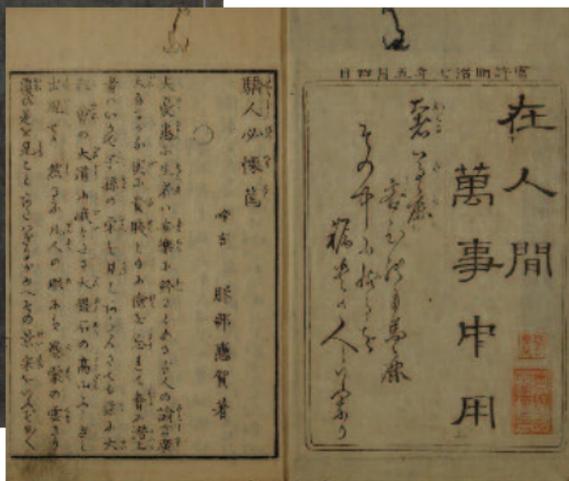
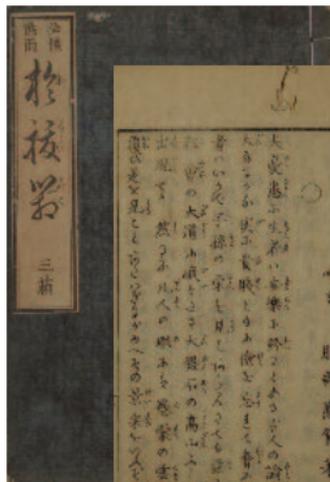
半一冊

八〇、〇〇〇

— 静岡縣沼津西条町 / 服部應賀著

書肆 / 山崑清七出版

三箱 — 「驕人必慄筐」 「吃驚懲面箱」 「懲面於祓函」





三五 服部青樓半化通 上下元合本 簽 河鍋曉齋画 明7 半一冊 五〇、〇〇〇



下巻をみしりて、蓮の野の白とて、一入とて、
 其望は、いゝも、前開、四、方、の、絶、望、の、
 見、よ、者、い、今、度、青、樓、半、化、の、書、番、二、六、條、の、絶、
 つ、の、ま、に、通、人、々、一、世、一、代、の、今、逢、の、書、本、を、
 も、つ、つ、を、用、い、ま、さ、さ、さ、さ、さ、さ、さ、さ、さ、
 の、二、六、條、番、一、と、の、人、
 青樓半化通下の巻
 下巻大尾早の巻見

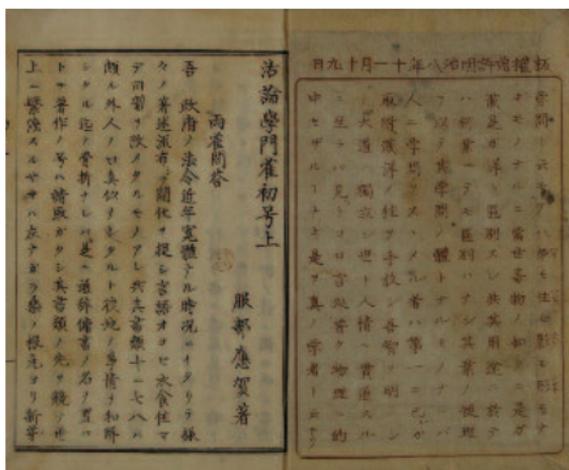
七月樓半化通下の巻
 富言 服部應賀等
 昔今青樓の絶望の柱女、わさる、ある、中、の、因、花、楼、
 出、候、も、う、蓮、の、野、と、い、ふ、人、の、八、世、と、い、ふ、人、れ、
 安、達、太、子、と、い、ふ、人、の、一、世、と、い、ふ、人、れ、
 等、く、是、と、自、爾、ふ、た、く、ん、も、が、西、行、法、師、の、書、と、
 「世の中、いゝも、いゝも、いゝも、いゝも、いゝも、いゝも、
 君我と、識、け、ま、か、せ、い、い、い、い、い、い、い、い、
 國、が、候、の、富、



三六

活學問雀 初號上下卷
—河鍋曉齋画。福澤ノ

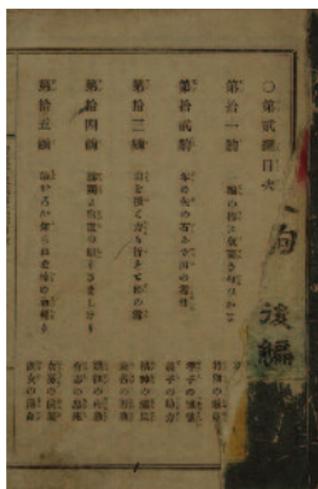
『學問ノススメ』ノパロデー。ヤヤ染ミ汚レ。
明8 中二册 三〇、〇〇〇



三七 汗血千里駒 前編・後編・續編 雜賀豊太郎編 明16 中三冊 五〇、〇〇〇

―土佐／坂崎鳴々道人（紫瀾）原稿。攝陽堂／芝定四郎出版。斯文社印刷。山崎年信画。

最初ノ坂本龍馬傳ニシテ龍馬ヲ主人公トシタ土佐自由民權ノ政治小説トシテモ評價サレル。初出ハ同年一月カラ土陽新聞ニ連載サレタ新聞小説ダッタ。明治一八年ニ春陽堂カラ再版ガ出版サレルガ本書ハ明治一六年初版傳本。残念ナガラ後編ノ表紙ト本文一丁ニ欠損ガアル。前後編ト續編ニハ三ヶ月程ノ時差ガアリ、前編ノ出版廣告ニハ「汗血千里駒」全貳冊トアリ、ソノタメ續編ノ傳本ハ稀トナル。 二三頁参照





○第三編 目次

第廿一 騎 函あやし形車の野形形
 第廿二 神 松さかる萬々本道の野形
 第廿三 騎 水村の野ありけり野の形
 第廿四 騎 今まよらうて野新らうと野の形
 第廿五 騎 船入野の野に地づく野かき

野道の野形
 野道の野形
 野道の野形
 野道の野形
 野道の野形
 野道の野形
 野道の野形
 野道の野形
 野道の野形
 野道の野形






三八 開化夜話 上卷 簽 大虫傷ミ

若林長榮編輯

明7

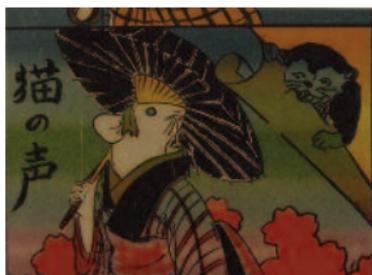
中一冊

五、〇〇〇



三九 舌切すゞめ・花咲ちゞ以・猫の声
合羽摺 刊年不明 袖珍三冊 三〇、〇〇〇





四〇 喜劇フ井ルム幼年ポンチ

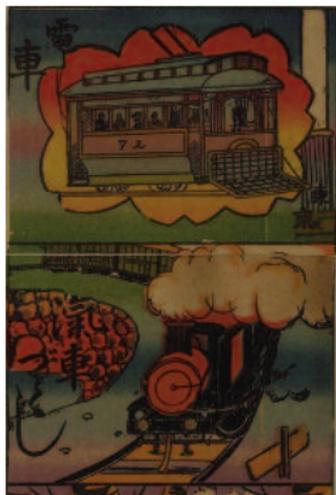
大阪榎本發行

刊年不明

四六横判

一〇、〇〇〇

四一 東京電車・汽車づくし



合羽摺繪本

刊年不明

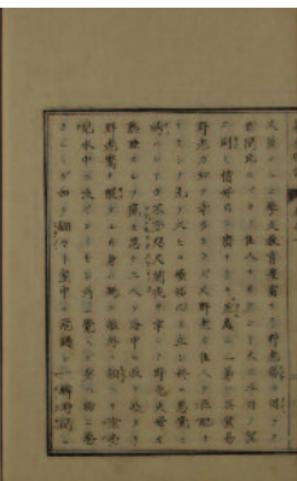
袖珍二册

二〇、〇〇〇



四二

開卷
驚奇「アラビアンナイト」。永峯秀樹譯。卷之一（卷之二欠）
籤 少虫 明8 半一册 二五、〇〇〇
奎章閣發兌。彫刻會社製石版画。



四三 柳澤健・息女和子宛書簡及岡本太郎自筆資料

一括 五〇〇、〇〇〇

— 柳澤健、明治二二（一八八九）年、昭和二八（一九五三）年ハ福嶋縣會津若松生マレノ外交官・詩人。會津中カラ一高ヲ經テ東京帝大佛法科ニ學ブ。通信省官吏、朝日新聞記者論說班ニ所屬シタ後外務省ニ勤務シ歐洲トメキシコナドニ駐在シタ。詩人トシテハ帝大在學中ニ島崎藤村ヤ三木露風ニ師事シテ認メラレテ中央詩壇デ活躍シ『果樹園』『柳澤健詩集』ナドヲ發表。マタ北原白秋ヲ『文章世界』ナドデ攻撃シ萩原朔太郎ガ反論シテ二人ハ對立シタト云ウ。

本資料ハ柳澤健ト親交ノ深カッタ詩人や政治家ナドカラノ書簡ヤ葉書ガ殆ドデ、ナカニ柳澤健ノ葬儀ノ際ニ讀マレタ西條八十ト現代詩人會ノ村野四郎ノ自筆ノ弔辭ガ二通アル。更ニ柳澤健ノ息女、柳澤和子（後、高木和子）ニ宛テラレタ岡本太郎ノ書簡ト葉書ニ自筆ノメモ等ガアル。

岡本太郎ハ戰前ニ巴里ニ留學シテイテ、當時外交官トシテ赴任シテイタ柳澤健ト親交ヲ温メタ間柄ラシイ。ソウナルト和子ト同ジ年頃ノ岡本ハ必然的ニ和子トモ親交ガアッタ事ガ想像デキル。岡本太郎カラ和子ニ宛テラレタ手紙ト葉書ノ文章ハ何故カ全テ佛文デアル。七枚アル鉛筆メモノ殆ドガ佛文デ、昭和三九（一九六四）年一月ニ讀賣新聞社ガ西武百貨店デ開催シタ岡本太郎展ノパンフレットニ記シテアル岡本ノ年譜ヲ佛文デ書イタ不思議ナメモナドデアル。更ニコノ年譜ニハ岡本ノ直筆トオモ



ワレル鉛筆ノ書キ入レガアル。オソラク佛文メモトパンフモ和子ニ宛テ
ラレタモノデ、コノトキ岡本ガ和子ニ何ヲ傳エタカッタノカ、佛文ニ秘
メラレタ二人ノ間柄ト共ニ非常ニ興味深イ資料ニ感ジラレル。

二八〇三一頁参照



Hôtel de Lutèce
5 Rue Jules-Caplain
Paris 6^e

Paris le 16. 2. 53.

Cher Kazuko

Je suis dans un café de St-Jean
des prés avec notre ami P. Waldby

Il t'a ~~raconté~~ un mot que voici -
d'ailleurs il t'écrit très prochainement.
(Tout d'abord il voulait écrire un petit mot et
finalement il n'a pu ~~faire~~ faire ~~cela~~ long. (Taro)

Kazuko,

Il paraît que les lettres que je t'ai écrites après
mon retour du Japon ne te sont pas parvenues.
Allé-ci, je l'espère, ~~te~~ n'aura pas le même
sort. Je vais d'ailleurs t'écire plus longuement
sous peu. Taro m'a donné de tes nouvelles. Il est
arrivé à Paris fort inquiet, mais les louanges de
la presse l'ont rassuré, et il est en bonne
forme. Son exposition a été un succès. Il faudrait
cher Kazuko, que tu viennes ici et que tu restes
parmi nous. La vie n'est pas facile, certes, mais
je crois qu'il est préférable de vivre médiocrement à
Paris que brillamment ailleurs. Depuis longtemps,

Il faut reconnaître et cultiver
toutes les contradictions inhérentes
à la condition humaine.

Plus les pôles sont éloignés, distants,
étrangers et opposés, plus la violence
dont ils ~~sont~~^{sont} chargés haut est
d'une manière féconde, plus
d'intensité de la création est
intense. Il faut sans cesse
chercher le déséquilibre en
fonction sur l'un des pôles
afin de solliciter la
création automatique de l'autre.

柳澤健・息女和子宛書簡及岡本太郎自筆資料ノ内譯

- ※山宮允―詩人・英文學者／書簡二三通・葉書四八通
 - ※西條八十―弔辭一通・書簡一三通・書簡一三通（和子宛含）
 - ※西村楽天―漫談家・活動辨士／書簡五通・葉書六通
 - ※田中耕太郎―法學者・法哲學者／書簡二通・葉書一通（山宮允宛）
 - ※重光葵―外交官・政治家／葉書一通
 - ※堀口大學―葉書一通（山宮允宛）
 - ※永井潜―醫學者・生理學者／葉書一通
 - ※船田中―政治家／葉書一通
 - ※村野四郎―弔辭一通
 - ※中西悟堂―詩人・野鳥研究家／葉書二通
 - ※前田鐵之助―詩人／葉書一通
 - ※池田成彬―政治家・日銀總裁／書簡一通
 - ※岡本太郎―エアーメール一通・手紙一通・便箋メモ七枚（内三枚ハ兩面二書）他、和子宛エアーメール二通・柳澤ふじ子宛書簡一通他三通
- ※日本詩人クラブ秋期大會寫眞二枚。

日不河人々
秋香大會寫真
二葉







四四

粵友禪男一日

—卷留メニ「十月七日本院」トアル。

慶長十五季秋九月

一幅 三五、〇〇〇

五六×二〇糎。軸長一〇五糎。軸裝破レ傷ミ傳來ノママ未補修。



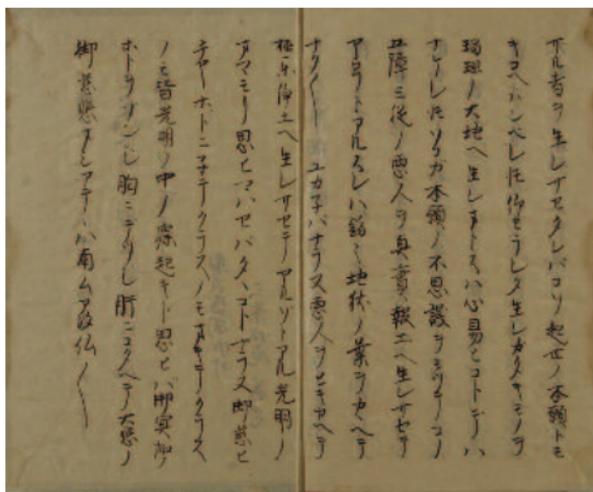
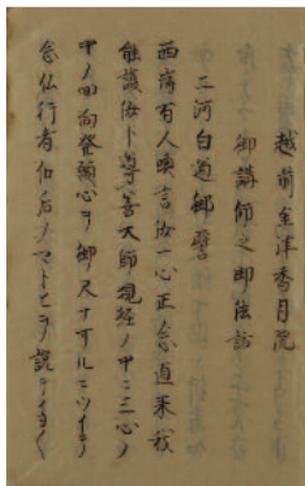
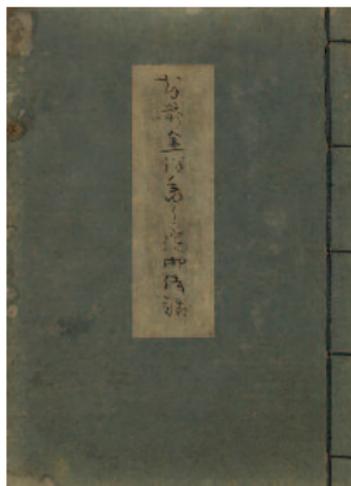
四六

越前金津香月院御講師之御法話

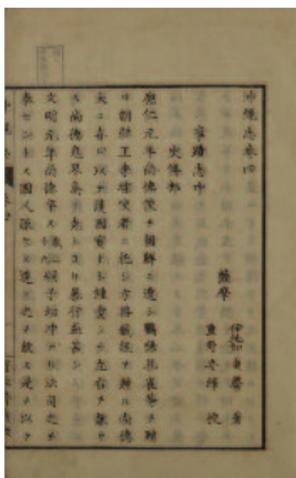
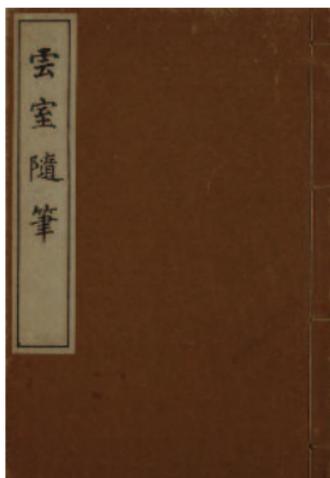
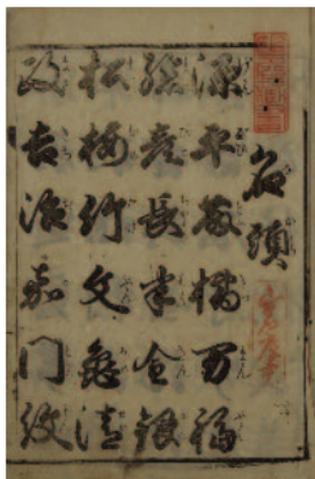
— 奥州盛岡佐井ノ三葉松庵義忠記。
眞宗大谷派ノ學僧香月院深勵。

文久二年寫 雁皮紙。一〇四丁。

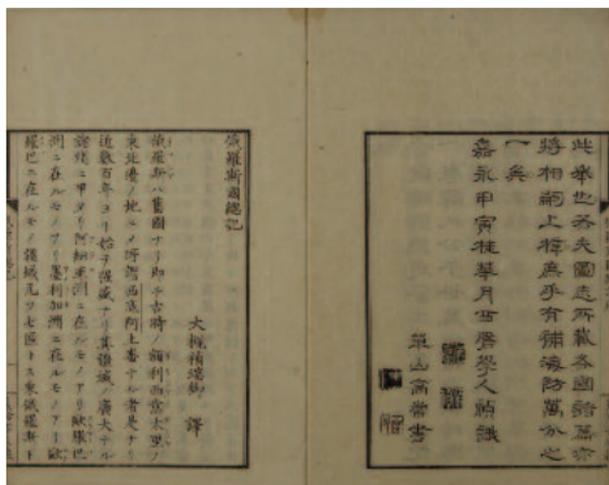
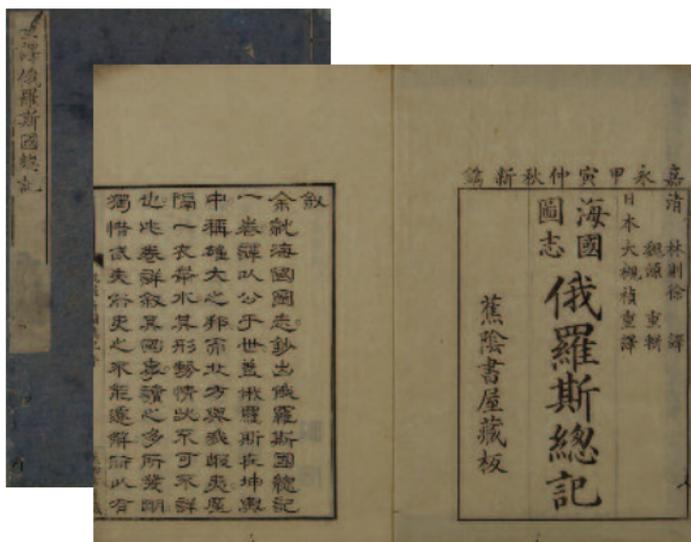
半二册 三〇、〇〇〇



- 四八 改名がしら字國つくし 簽 板元△庄 無刊記 中一冊 三〇〇〇
- 四九 沖繩志 卷四(端本) 簽欠 有恒齋藏版 明10 半一冊 一〇〇〇〇
- 五〇 薩摩／伊地知貞馨著。重野安繹校。 無刊記 大正頃刊 中一冊 三、五〇〇
- 雲室隨筆 簽 雲室上人著 無刊記 大正頃刊 中一冊 三、五〇〇



五一
重譯俄羅斯國總記 簽 蕉陰書屋藏板
—海國圖志。清／林則徐譯。魏源重輯。大槻禎重譯。
嘉永七仲秋刊 大二冊 五〇、〇〇〇

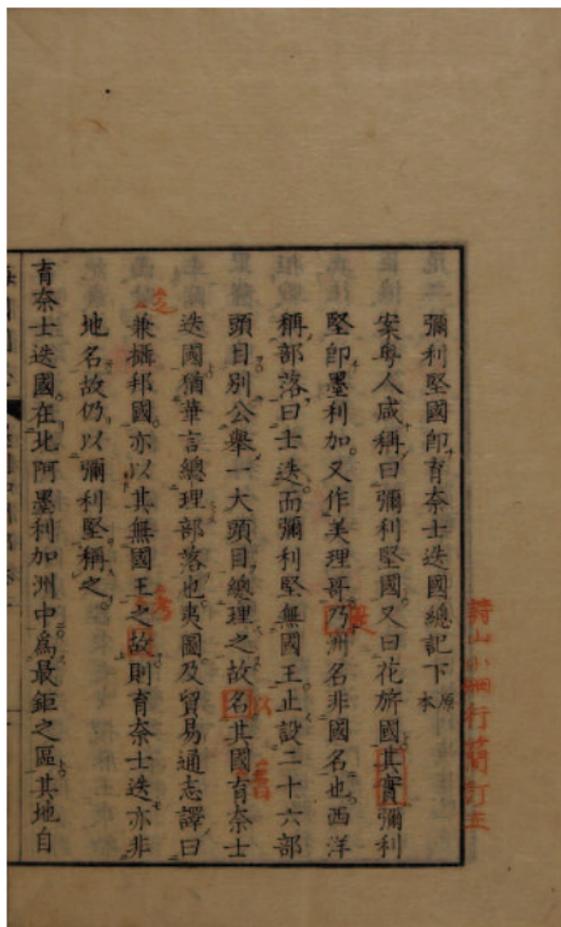


五二 海國圖志 墨利加洲部 二卷

簽 嘉永七年刊 大二冊 二〇、〇〇〇

一 邵陽魏源重輯。道光己酉夏古徵堂重訂。

江戶後期ノ儒者ニシテ醫士ノ詩山堂ノ小畑行簡（詩山）ノ朱墨ニヨル自筆訂正入り。小畑詩山ハ龜田鵬齋、朝川善庵、頼山陽、廣瀬淡窓ラト交ワリ長崎ナド諸國ヲ歴遊。陸奥宮城出身。『詩山堂詩話』ノ他、黃六鴻ノ『福惠全書』三二卷等ニ訓點ヲ施ス。 一八頁參照



詩山小畑行簡訂正

五三

徵古究理說

上下卷

雁皮紙寫本六二丁

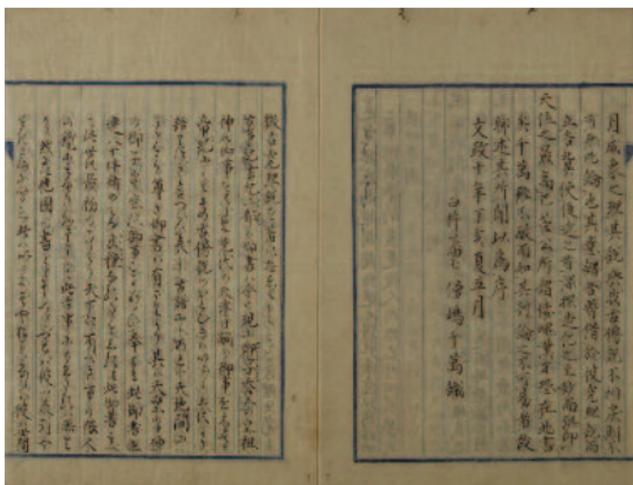
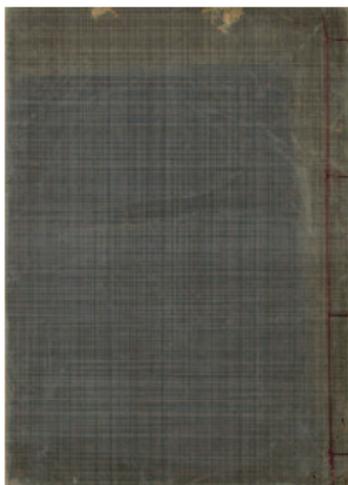
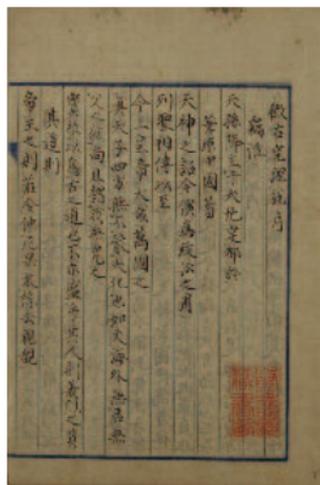
江戸末期寫

半二冊

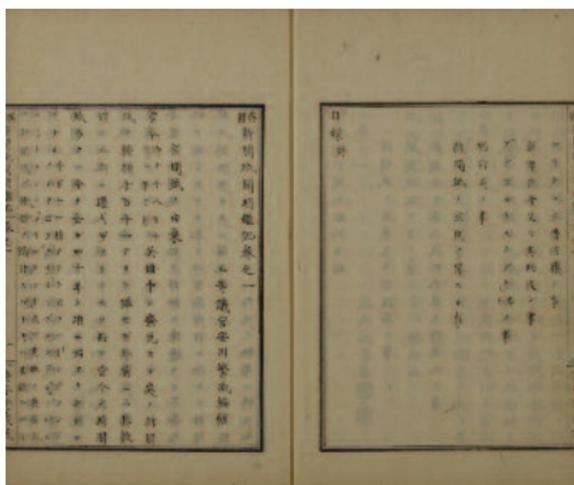
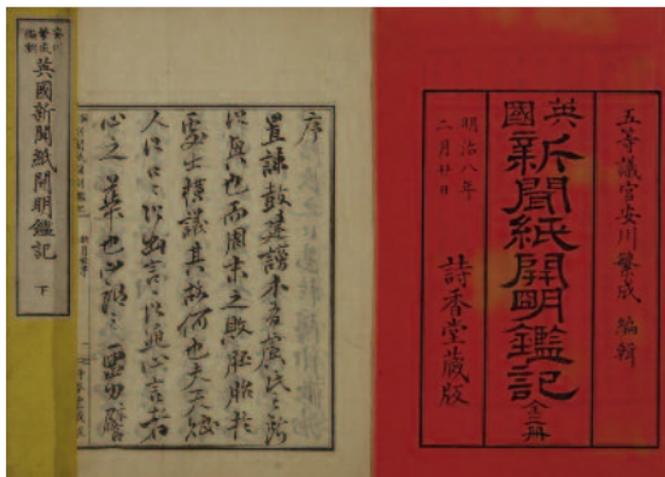
五〇、〇〇〇

―鶴峯戊申著。文政八年序。『國書』ニヨレバ東北大學ノ狩野文庫ニ唯一傳存ガ記録サレル。刊本ハ存在シナイ。

一七頁参照



五五
 英國新聞紙開明鑑記 上下卷 袋附 詩香堂藏版 明8 半二册 一五〇、〇〇〇
 一五等議官／安川繁成編輯。秋月種樹・吉備阪谷素序。 二四頁參照



五六

長崎派唐繪目利風肉筆画

鳥／二三×三〇（一枚）
ツd花／一七×一七（二枚）

江戸後期寫

一六枚 三五、〇〇〇





五七

萬寶玉手箱

簽五分剥落

杉田信成卿輯

安政五年刊

中一冊

五、〇〇〇

五八

英學捷徑七ツ以呂波

簽 碧海阿部爲任著

明治前期刊

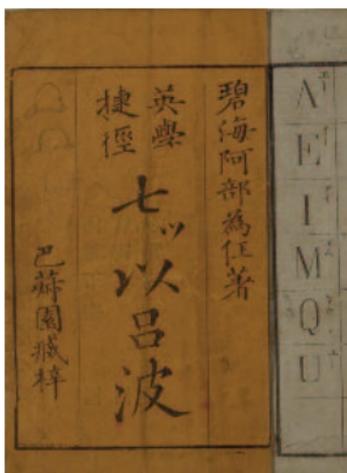
中一冊

一〇、〇〇〇

精華圃蓑田屋／濱島精三郎版

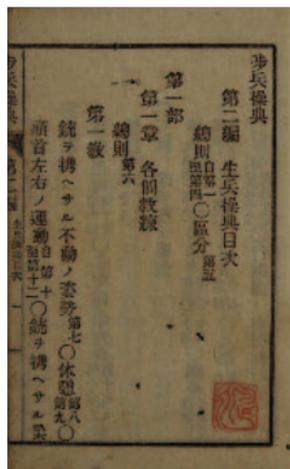
版心少削レ

少傷ミ

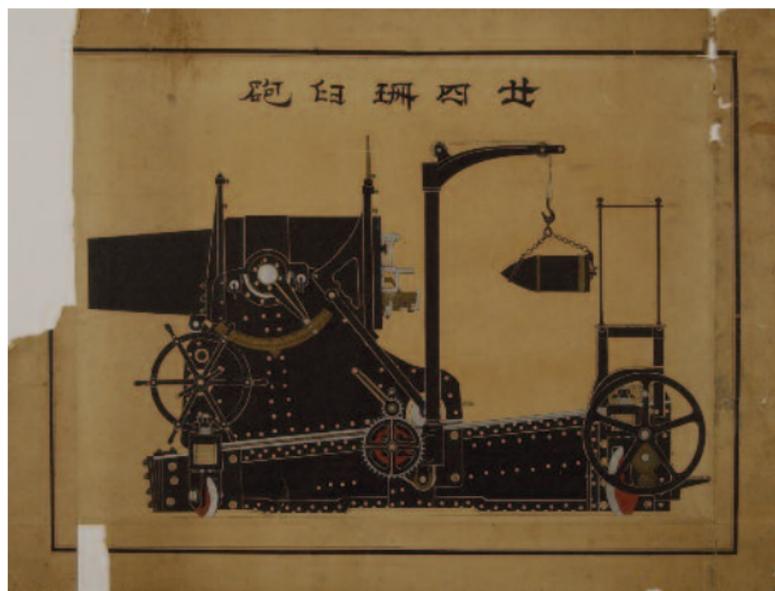


五九 歩兵操典 第二編 生兵 簽虫多

一二四丁無刊記 袖珍判二册 一〇、〇〇〇

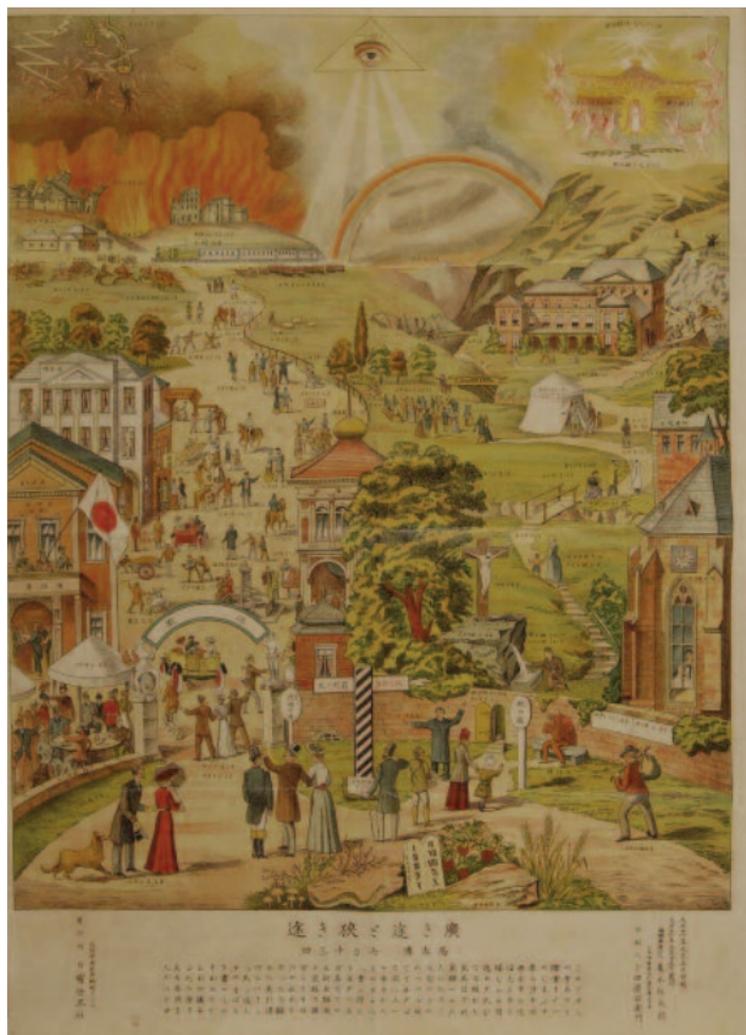


六〇 廿四珊白砲ノ圖（肉筆手彩色）四〇×五三 明治後期
| 左餘白欠損有り。傷ミ未補修。



一枚 一五、〇〇〇

六一 廣き途と狭き途 馬太傳七〇十三、四、石版摺 大11 一枚 三五、〇〇〇
— 編輯兼發行人／龜水松太郎。印刷人／田源右衛門。五五×四〇。



六二 明石順三著作資料

昭和二年〜昭和一三年頃

一括 八〇、〇〇〇

― 『燈臺』第一四〜二五號合本一冊。

『燈臺』第六四〜八〇・八二〜一〇五・一〇七〜一一七號。

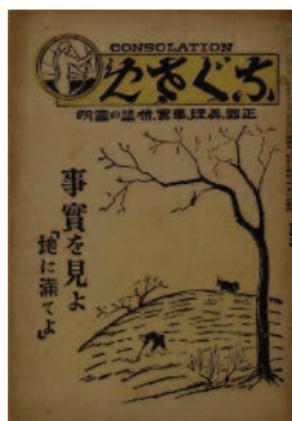
『黄金時代』第一輯〜第四輯他、ダブリ有り。一一冊。

『なぐさめ』『人々の慰め』『神の立琴』（二冊）『神の救ひ』（三冊）

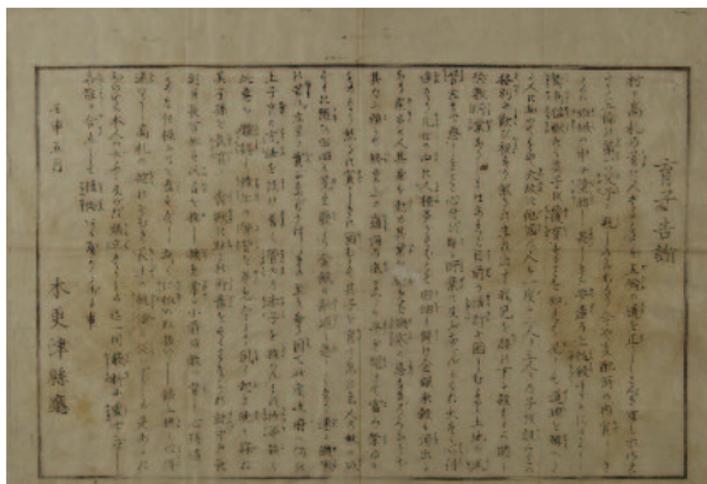
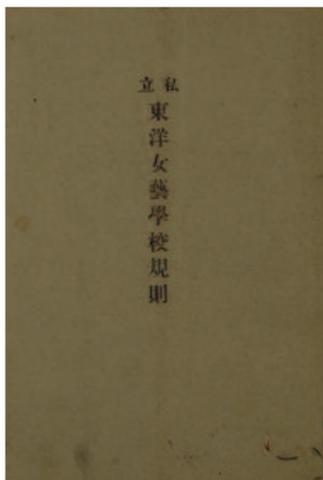
『生命』『和解』『創造』『政府』

『名刺』（二枚）。二五頁参照





六三 私立東洋女藝學校規則 活版三〇頁 高橋菊太郎校主 菊判一冊 五、〇〇〇
 六四 木更津縣廳育子告諭 二七×三九小穴 明治五年五月 一枚 五、〇〇〇



六五 谷文晁・亀田綾瀬・佐竹永海三士之書画

―紙本。九八×二九。軸長一六三。卷留メニ「天保一三年／忍之藩中井伊氏ヨリノ送之」ト記。表装ヤヤ傷ミ。軸頭欠。

一幅 三五、〇〇〇



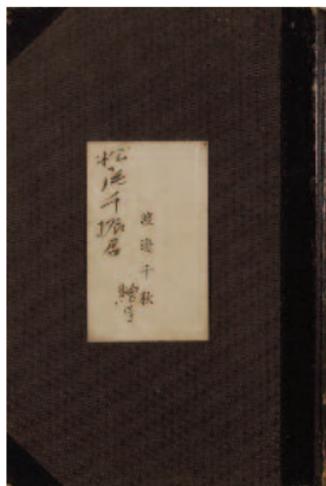
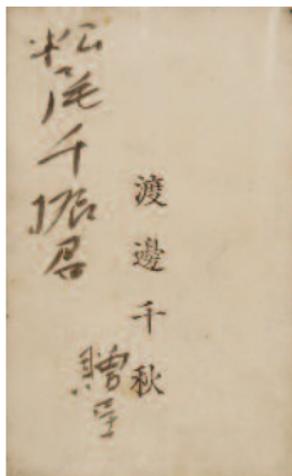
六六 薩隅煙草錄 特製本 背革装釘 極美本 明14 菊判一冊 二〇〇、〇〇〇

― 鹿兒島縣藏版。發兌ノ丸屋善七。印刷製本ノ製紙分社。

鹿兒島縣令ノ渡邊千秋序。青江秀著。極彩色木版一五六圖。

表紙ニ渡邊千秋ト印刷サレタ名刺風ノ紙ガ貼附サレソコニ恐ラク千秋ノ直筆デ「松尾千振君ノ贈呈」ト記サレル。本書ニ序文ヲ寄セル諏訪藩士ニシテ當時鹿兒島縣令ノ渡邊千秋ガ信州伊那ノ衆議院議員松尾千振ニ贈呈シタ特製本。渡邊千秋ハ明治期ヲ代表スル大藏書家デ一方松尾千振ハ幕末ノ尊皇攘夷派ノ女性志士トシテ有名デ島崎藤村ノ小説『夜明け前』ニモ名前ガ登場スル松尾多勢子ノ孫デアル。

二〇〇ノ二一頁參照

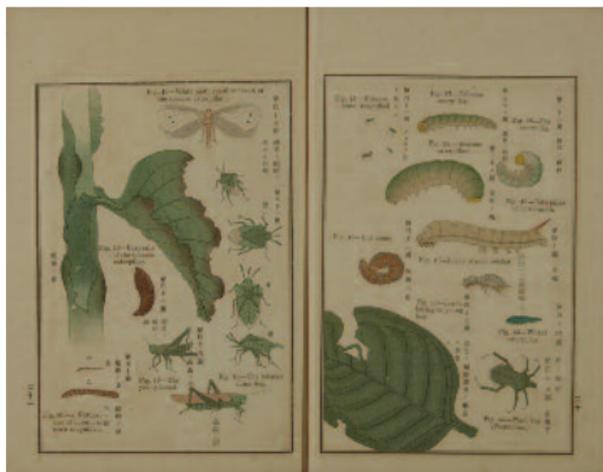


就老農老圃詢之乃得青沓次第
 其說今茲辛巳刻成名曰薩陽烟艸
 錄夫物產之盛衰國家隆替之所關如
 烟艸民生日用不可欠者苟樹藝培煉
 之法得其精則他州所產亦可以比隆

於薩陽然則他日興綠茶葉同其聲
 價輸之海外以興國家之一大利源者又
 安知不由斯書乎我於是乎序

明治十四年二月
 鹿兒島縣令渡邊千秋撰并書







六七

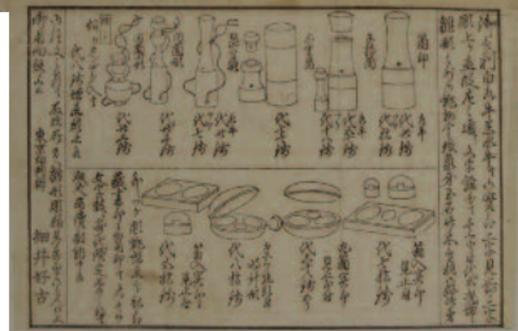
守田宝丹代筆印判取扱所細井好古摺物

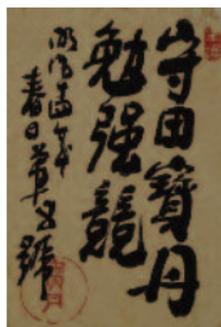
明14

一枚 三〇、〇〇〇

三九 × 三二。

彫刻師／細井好古。取扱所／信州伊奈郡市田駅／菅沼豊太郎。





六八 守田寶丹勉強競
 | 守田治兵衛。守田寶丹活版所愛善社印行。

袋附 六〇×四八

明13

一枚 二〇、〇〇〇



守田寶丹活版所愛善社印行

六九 新聞紙異奇巷説 四九×三七 無刊記 江戸末期刊
七〇 下野國足利町御休泊定宿古久屋鷺五郎引札 木版彩色

―東京藏前片町／瀬村正兵衛製造板。少傷ミ。六八×二六。

一枚 三〇、〇〇〇
一枚 一〇、〇〇〇



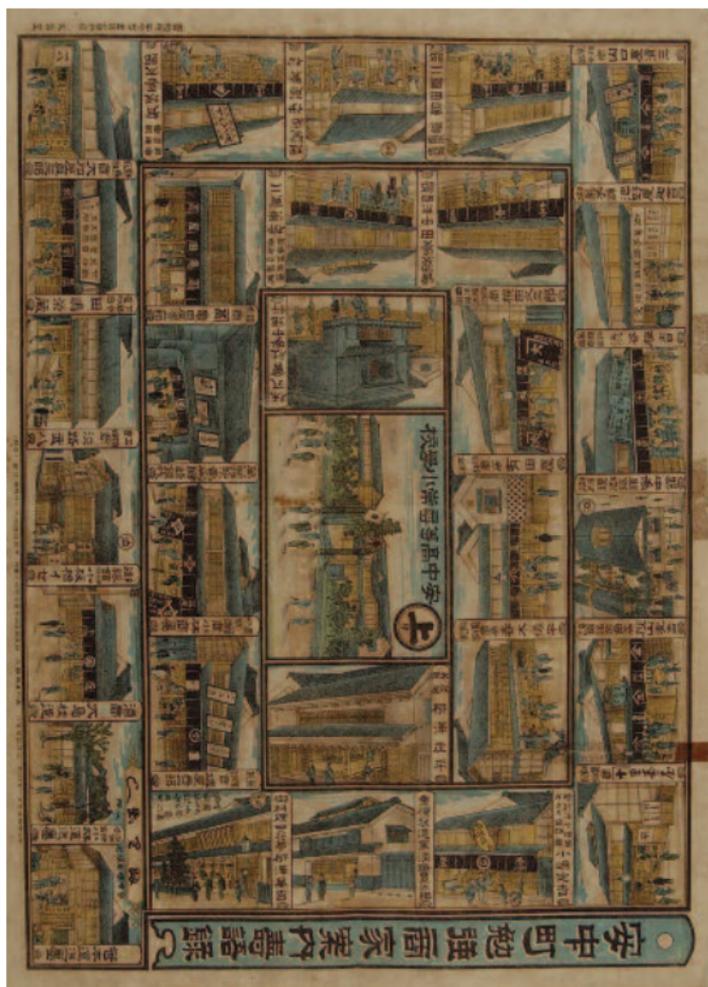
東京蔵前片町瀬村正兵衛製造板

七一 安中町勉強商家案内壽語録

三九×五四 明34

一枚 八〇、〇〇〇

— 高崎市／篠田尚久画編。賣捌所／安中町／書籍小間物店／文泉堂。
石版彩色摺。



七二

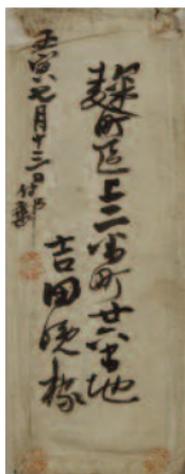
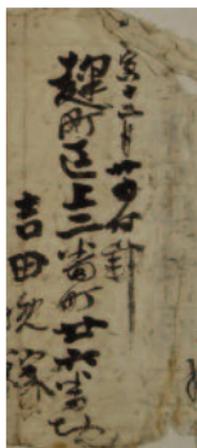
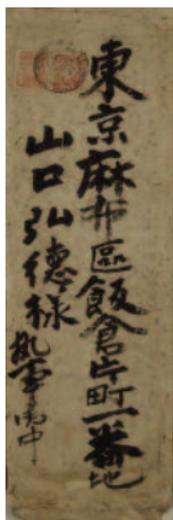
吉田晚稼書道ノ手本ト添削

―封筒三枚・手本マクリ大小二七枚・添削一枚。

一括 八〇、〇〇〇

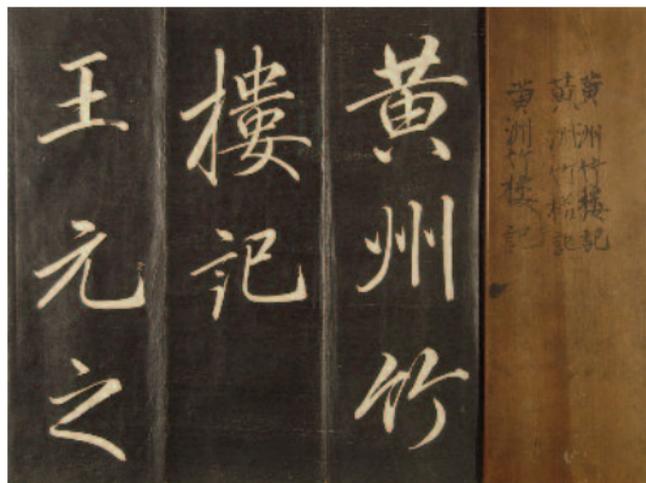
吉田晚稼ハ文政一三年ニ長崎ニ生マレ兵學ヲ高島秋帆ニ學ビ維新ノ際、山縣有朋ノ秘書、陸軍大尉トナツタガ書家ニ轉ジタト云ウ。楷書ニ優レ大字ヲ得意トシタ。書法ヲ極メタ晚稼ハ靖國神社ノ石標、陸軍省、大藏省、警視廳ノ門標ヲ書キ、大阪天王寺ノ本木昌造記念碑ヲ揮毫シタ。更ニ明治期ノ版本ノ版下ヲヨク書キ、明治三四年、京橋ノ國光社ガ製作販賣シタ教科書用活字書體トナリソノ書體ヲ晚稼流ト呼ブ。本資料ハ麻布區飯倉片町（現六本木）ニ住ム山口弘徳氏ニ今デ云ウ書道ノ通信教育ヲ行ッテイタノデアロウ。

二六頁參照





七三 黃洲竹樓記



烏金拓

卷菱湖

無刊記

中一帖 一〇、〇〇〇



七五

繪入新聞雜話 第壹號

淺草藏前／高寫友七編

明7

半二冊

八五、〇〇〇

― 岳亭定岡校合并画。湯寫梅園町／松井定五郎出版。

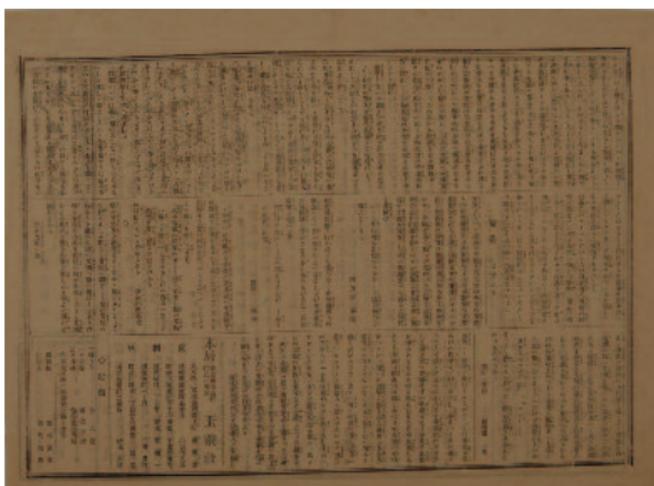
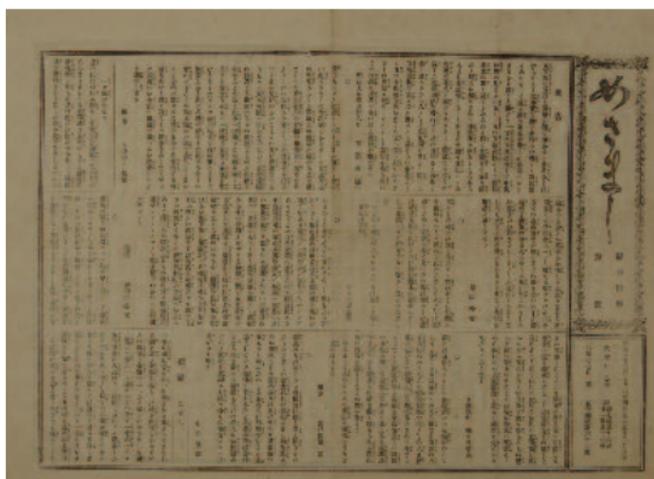
二二頁參照





<p>出版 編者 松井定五郎</p>	<p>弘 所</p> <p>東京 淡草 藤前 町 瀬山 直次郎 全 濱町 丁 目 星 野 松 茂 全 南 雨 國 吉 川 町 松 木 平 吉 編者 松井定五郎 合 画</p>	<p>固執合</p>	
--------------------	---	------------	--

七六
めさまし 第一號 活版兩面印刷 齋木貴彦編 明9 一枚 二〇、〇〇〇
― 神奈垣魯文・岸田吟香・すすきだ正雄・狂文亭春江等執筆。



七七 上毛新聞 第壹號〜三號 三橋臺作編 廻瀾社 明14 三部 五〇、〇〇〇



七八

寢言陳誌

茶長／本間致治他

萬歲舎

明19／明22

一 二部 五〇、〇〇〇

一第五万八千號・第六万二千號・第千三十號・第四號／第拾壹號。
演狂長／那井黙。餅主／天井善哉・南柯夢生。兩面印刷。





七九 すがも新聞 一三三〜一七九號・一三六號附録 昭26 合本一冊 八〇、〇〇〇
| 一九四八年六月ニ巢鴨拘留所デ發刊サレタ獄中紙。 一九五二年三月マデ
ニ一九三號ガ發刊サレ廢刊トナッタト云ウ。 二七頁參照

八〇 神名帳考

— 四卷（畿内上下・東海道上下）。總丁數四一〇丁。精寫本。僅虫。

江戸末期頃寫 極大四册 一五〇、〇〇〇

畿内上

神名帳考 一卷

畿内下

神名帳考 二

東海道上

神名帳考 三

東海道下

神名帳考 四

東海道神七百卅一座

大五十一座 就中十九座預
月次新嘗等祭

伊賀國北五座 大一座
北四座

阿拜郡九座 大一座
小八座

陽夫多神社

○伊水温古云菽田社二座素盞烏命大己貴命正二位馬
場村ニ在リ高松祇園ト云フ宣化元年ニ國造多賀連祭
之毎年六月十四日祇園會アリ神輿ニツワタル昔社頭
二百石アリ禮殿ニレテ毎年タマオレアリ河合七郷大
磐集リテ是ヲオレ其勝負ニヨリテ其年ノ村ハ吉凶
ヲ知ル往古ヨリ也社僧ハ高松山吉藏院寺号ハ寶珠寺

- 今號も弊社ホームページでご覧いただけます。
- 名雲書店の最新情報はホームページをご覧ください。
- 各分野に分類された古書を全品カラーでご覧いただけます。
- HP アドレス：http://www.nagumosyoten.jp/
- Mail：info@nagumosyoten.jp

Google

ご興味のある分野をクリックしてください。PDFでご覧いただけます。

 和本の書影 VOL.1 VOL.2	 経典・和歌の書影	 西洋学の書影 VOL.1 VOL.2	 キリスト教文藝の書影 VOL.1 VOL.2
 医学の書影	 歴史・文藝・武芸の書影	 文学の書影VOL.1 文学の書影VOL.2	 教育・科学の書影
 歴史的な文書等の書影	 絵巻の書影	 漢文・和文・和歌の書影	 古地図の書影
 地誌の書影	 新聞・雑誌の書影	 図書の書影	 絵巻・書影の書影
 墨文藝・絵巻等の書影	 和文の書影	PDF同様にご覧いただける Nagumoのサービスです。 そのほかにもお取り扱いが ございます。お気軽に お問い合わせください。 そのほかにもお取り扱いが ございます。お気軽に お問い合わせください。	おまげの書影 おまげの書影 おまげの書影 Nagumo Junichi Nagumo Shoten 1-6-3, Kojimachi, Takahashi, Gunma 370-0867 Tel:027-321-0201

ワールド・アンティーク・ ブック・プラザ in 東京!

丸善日本橋店 3F 10:00~20:00 (元日を除いて年中無休)
〒103-8245 東京都中央区日本橋 2-3-10

2011年11月25日OPEN!

世界11カ国、20店の古書肆のプラザが丸善日本橋店にオープンしました。
弊社名雲書店もプラザのメンバーとして出展しております。
お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

World Antiquarian Book Plaza in Tokyo!

Located at Maruzen Nihonbashi Bookshop 3rd Fl.

Plaza Members

- Between the Covers Rare Books, Inc. (U.S.A.)
- Cathay Bookshop (China)
- Rodolphe Chamonal (France)
- Cornstalk Bookshop (Australia)
- Antiquariat Winfried Geisenheyner (Germany)
- Antiquariat Inlibris GmbH (Austria)
- The Isscido Booksellers (Japan)
- Herman H. J. Lyng & Son A/S (Denmark)
- Maruzen Co., Ltd. (Japan)
- Nagumo Shoten (Japan)
- Oak Knoll Books (U.S.A.)
- Libreria Pontes (Spain)
- Jonathan Potter Ltd. (U.K.)
- B & L Rootenberg (U.S.A.)
- Bertram Rota Ltd. (U.K.)
- Rulon-Miller Books (U.S.A.)
- Dieter Schierenberg b.v. (The Netherlands)
- Sokol Books Ltd. (U.K.)
- Antiquariat Steinbach (Austria)
- Antiquariat Weinek (Austria)
- Michael Weintraub, Inc. (U.S.A.)
- Yushodo Co., Ltd. (Japan)



平成廿五年二月十七日發行 正價二千圓

發行人兼
編輯人

群馬縣高崎市八千代町一丁目八番三號

名 雲 純 一

印刷所

群馬縣高崎市島野町八九〇番地二五

上武印刷株式會社

發行所

群馬縣高崎市八千代町一丁目八番三號

名 雲 書 店